

# スポーツくじ



私たちはスポーツ振興くじ  
助成を受けています。

## 文部科学大臣杯争奪

### 第 16 回サブジュニア・第 36 回ジュニア 全日本パワーリフティング選手権大会開催要項

《世界パワーリフティング選手権大会及びアジアパワーリフティング選手権大会選考競技会》

- ・ 日 時：平成 29 年 5 月 28 日（日）  
※具体的な競技スケジュールは、申込み締切り後に J P A ホームページで発表します。
- ・ 場 所：白馬村多目的研修集会施設  
〒399-9393 長野県北安曇郡白馬村大字北城 7025
- ・ 主 催：公益社団法人 日本パワーリフティング協会（J P A）
- ・ 主 管：長野県パワーリフティング協会
- ・ 協 力：北信越ブロック各都県協会・松本市・伊那市・白馬村パワーリフティング協会
- ・ 後 援：スポーツ庁（予定）、公益財団法人日本体育協会（予定）、公益財団法人日本オリンピック委員会（予定）、白馬村
- ・ 階 級：男子 9 階級：53 kg、59 kg、66 kg、74 kg、83 kg、93 kg、105 kg、120 kg、+120 kg 級  
女子 8 階級：43 kg、47 kg、52 kg、57 kg、63 kg、72 kg、84 kg、+84 kg 級  
申込階級と当日の検量体重が相違する場合は失格とする。従来のオープン参加は認めない。
- ・ 参加区分：サブジュニア 大会当日満 14 歳以上～カレンダーイヤー18 歳  
ジュニア カレンダーイヤー19～23 歳  
※ カレンダーイヤーとは、開催年の 12 月 31 日時点の年齢
- ・ 競技方法：J P A ルールによるフルギア競技。
- ・ 参加資格：①平成 29 年度の J P A 選手登録済みで、大会当日満 14 才以上の日本国籍を有する男女及び過去 1 年以上、適法な在留資格に基づき日本に滞在している満 14 才以上の外国籍の男女であって、標準記録を突破した選手。  
②長野県協会（主管協会）に所属する選手であって、長野県協会理事長の推薦に基づき技術委員長が認めた選手（男女合計 3 名まで）。  
③全日本男子、女子の推薦枠について標準記録に満たない選手であっても、次の基準においてブロック推薦選手および学連推薦選手の出場を認めることができる。
  - 1) ブロック推薦枠
    - ・ 都道府県大会優勝者またはブロック大会上位入賞者であり、当該ブロック長の推薦があり技術委員会が認めた選手は、ブロック毎に男女合計 3 名までの出場を可能とする。
  - 2) 学連推薦枠
    - ・ 全日本学生選手権大会優勝者であり、全日本学生連盟理事長の推薦があり技術委員会が認めた選手は、男女合計 3 名までの出場を可能とする。
- ④事前にドーピング防止講習会を受講した選手、セコンド。  
平成 29 年度(平成 29 年 4 月 1 日)より全国規模大会への出場は選手とセコンドどちらもドーピング防止講習会の受講証明書が必要となります。大会に参加する選手は、参加申込時にドーピング防止講習会受講証明書の控え(コピー)を提出すること。セコンドは大会当日に受講証明書の原本または控え(コピー)を提出すること。これまで採用していた Web 研修(アルファ)、履修レポートは、平成 29 年度より廃止し、本大会でも無効です。

1) ドーピング防止講習会の受講証明書は「アンチドーピング研修受講済証明書」と「ドーピング防止講習受講済証」の2種類の書式で受講された方に配布されています。

2) アンチドーピング研修受講済証明書には取得日は記載されていますが、有効期間が記載されていません。有効期間は下記の通りとなります。

取得日	有効期間
平成28年3月31日まで	平成29年3月31日まで
平成28年4月1日から10月31日まで	平成30年3月31日まで
平成28年11月1日以降	平成31年3月31日まで

3) 有効期間内であっても履修レポート、Web研修を通じて取得したアンチドーピング研修受講済証明書は平成29年3月31日までが有効期間であるため本大会では無効です。

4) ドーピング防止講習受講済証は有効期間が記載されています。

★ドーピング防止講習会を、本大会の開催前日に実施します。

本大会参加申込時に、ドーピング講習受講証明書を取得しているのが望ましいが、未受講の選手や大会当日にセコンドを控えている方もこのアンチ・ドーピング講習会を受講後に有効と認めます。受講希望者は「ドーピング講習会受講申込書」に記入して下さい。

日時：5月27日(土) 17時より

会場：白馬多目的研修集会施設

⑤本大会の申込みにはアンチドーピング研修受講済証明書またはドーピング防止講習受講済証の控えと併せて本要項末尾にある「アンチ・ドーピングに関する誓約書及び摂取医薬品・サプリメント申告書」に使用している医薬品、サプリメントを全て記載の上、署名捺印をし、提出していただきます。

平成27年度に日本パワーリフティング協会から重大なドーピング規則違反者が複数名出ました。そのため、アンチ・ドーピング活動の徹底推進の一貫として、平成28年度よりブロック大会以上の大会において本誓約書並びに申告書の提出を義務付けています。

⑥提出されました「アンチ・ドーピングに関する誓約書及び摂取医薬品・サプリメント申告書」に大会当日までの間に変更がないかどうか大会当日の受付の際に確認します。

⑦参加選手は、JPA選手登録手続きに従って、選手登録を完了しておく事。

JPAホームページ <http://www.jpa-powerlifting.or.jp/>

より、「団体・選手・審判・登録」にアクセスして登録して下さい。

⑧標準記録を突破していること。標準記録は以下のとおりである。

《標準記録》 単位：Kg

	階級	一般男子	ジュニア マスターズⅠ	マスターズⅡ	サブジュニア マスターズⅢ
男子	53Kg級	—	415	—	280
	59Kg級	515	465	410	310
	66Kg級	570	515	455	340
	74Kg級	620	560	500	370
	83Kg級	660	595	527.5	395
	93Kg級	700	630	560	420
	105Kg級	740	665	592.5	445
	120kg級	770	695	615	460
	+120Kg級	790	710	635	475
女子	43Kg級	—	210	—	140
	47Kg級	255	230	200	155
	52Kg級	280	250	225	170
	57Kg級	300	270	240	180
	63Kg級	315	285	250	190
	72Kg級	330	300	260	200
	84Kg級	345	310	270	205
	+84kg級	350	315	275	210

☆公式競技会において参加標準記録以上の成績を収めていること  
 ☆有効期限は、当該全国大会の前年度開催日の初日から当年度の申込締切日までとする。  
 （平成28年度同大会の成績は有効である。又、同大会以降開催のほかの公認大会の成績も有効）  
 （平成28年5月27日～平成29年4月27日（申込締切日）まで有効）

☆IPF・APF主催及び傘下協会主催の各世界選手権大会

⑨実績と異なる階級への出場について

選手は、標準記録以上の成績を納めた際の階級と異なる階級へは出場はできないものとする。  
 但し、体重より更に重い階級の標準記録を突破している場合のみ、その重い階級への出場は認められる。

<例>74kg級で出場した際に、83kg級の標準記録まで突破している選手は、66kg級へは出場できないが、83kg級には出場できる。

注) 上記は、技委発第15-5号通達「平成29年度JPAが主催する全国規模の競技会における出場標準について」を一部抜粋加筆したものです。詳細は、JPAホームページを参照して下さい。

- ・表彰：個人戦 男女別各階級1～3位＝メダル
- 団体戦 ①クラブ対抗団体戦＝男女別<3位まで盾>
- ②都道府県大会団体戦＝男女別<3位まで盾>
- <団体戦資格は平成28年度のJPA登録団体で、1団体3名以上>

団体戦得点

1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位以下
12	9	8	7	6	5	4	3	2	1

（1団体上位5名までが得点計算対象）

特別賞 文部科学大臣杯（最優秀選手賞）＝ジュニア・1名（フォーミュラ重量を含め総合的に判断する）

注) 文部科学大臣杯を獲得した選手は、カップを次年度大会の開会式場で返還すること。

- ・参加費：個人戦＝10,000円（傷害保険料金、ドーピング検査料を含む）
- 団体戦＝無料
- ・申込方法：参加料を指定口座に振り込み、以下の書類を忘れずに同封し大会事務局へ郵送して下さい。  
各加盟団体はまとめて、個人は各々で申し込んで下さい。

《添付するもの》

- ①参加申込書兼記録カード（必要事項を記入し、署名・捺印をして下さい）
- ②振込書控のコピー（通信欄に選手名を忘れずに記載して下さい）
- ③JPAが主催するドーピング講習会の受講証明書
- ④アンチ・ドーピングに関する誓約書&摂取医薬品・サプリメント申告書
- ⑤ドーピング検査同意書（対象：20歳未満の選手…親権者の同意が必要 2015より新設）

★送付先

〒399-9211  
 長野県北安曇郡白馬村神城 27721-389  
 長野県パワーリフティング協会 事務局 北澤 佳代 宛  
 TEL 090-4644-9054 FAX 0261-85-2522

★参加費の振込み先は次のとおり。尚、振込手数料は各自でご負担願います。

長野県パワーリフティング協会  
 ●ゆうちょ銀行 00530-2-50116  
 ●他金融機関からの振込 ○五九店（ゼロゴキウ店）当座 0050116

※振込み名は、大会に参加される方のお名前をお願いします。

※通信欄（銀行振込の場合はお名前欄）に、必ず男女別申込み階級を明記して下さい。

（例. パワー太郎 M1 66キロ）

※締切日を過ぎてから参加を取りやめ及び参加資格がないことが発覚した場合、参加費は

返却されません。

- ・ 申込締切：平成 29 年 4 月 27 日（木）必着

エントリーは申込締切後、JPA ホームページにて発表します。

- ・ 国際大会選考：選考方法は、JPA 国際大会選手選考基準に基づく。
- ・ ドーピング検査：①本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
  - ②本大会参加者は、本大会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす。
  - ③20歳未満の選手は、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに関する親権者の同意書の提出をしなければならない。同意書の提出がない場合、大会への参加はできない。
  - ④本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
  - ⑤競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技／運動終了後2時間の安静が必要となるので留意すること。
- ・ 宿 泊：別紙案内に示す。検量計設置場所は白馬ロイヤルホテル。
- ・ 物品販売：会場内で物品販売及び販売目的のビデオ撮影を希望される場合には、JPA 財務委員会へ届出をビデオ撮影して下さい。原則有料となります。個人の記録用ビデオ撮影は届出不要、無料です。

連絡先は次のとおり。

〒272-0137 千葉県市川市福栄3-23-1-713

JPA 財務委員会 委員長 小森正昭（TEL：047-395-5048）

Eメール [powerkomori@khc.biglobe.ne.jp](mailto:powerkomori@khc.biglobe.ne.jp)

★出店については、必ずJPA財務委員会に届け出後、下記の出店申込先にも届け出ること。

★出展申込先

〒399-9211

長野県北安曇郡白馬村神城 27721-389

長野県パワーリフティング協会 事務局 北澤 佳代 宛

TEL 090-4644-9054 FAX 0261-85-2522

注)

- ①JPA 賛助会員（法人・団体）は無料とする。⇒要・財務委員会への申請
- ②非賛助会員は有料（1大会につき1万円）とする。⇒要・財務委員会への申請
- ③営業・物販を目的としない一般のビデオ撮影は無料とするが、撮影場所は競技エリア外とする。⇒申請は不要

- ・ そ の 他：①ゴミは、必ず各自持ち帰って下さい。

②会場内では安全上の注意事項を厳守して下さい。

③競技エリアには、選手と大会関係者以外の立ち入りを禁止します。

④会場内は土足禁止となっています。内履きをご用意下さい。

★本大会の申込みにあたって取得した個人情報、本大会の運営及び国際大会選手選考のためにのみ利用します。

★本大会に参加される選手、関係役員及びスタッフを含めた会場風景や競技中の写真を、JPA が作成する各種のPRポスター、JPA が主催する大会の案内用ポスター、JPA のホームページ、JPA 時報への掲載等 JPA の事業活動のために利用することがあります。あらかじめご了承下さい。

★なお、日程は28日（日）サブジュニア、ジュニア男女

★器具はすべて BULL を使用します。

# 全日本パワーリフティング選手権大会参加申込書兼記録票

予め太枠内及び誓約書欄に記入し、捺印の上、申し込んで下さい。

No.	申込階級	氏名 (ふりがな)	選手登録番号	性別	生年月日 (西暦)
	kg級	( )		<input type="checkbox"/> 男子 <input type="checkbox"/> 女子	年 月 日 カレンダーイヤー 歳
検量	セッション	コート	所属都道府県	所属クラブ・団体	
kg					
出場カテゴリー (○で記入)					日本記録挑戦の予定
一般・サブジュニア・ジュニア・MI・MII・MIII・MIV					<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
本大会への意気込み、キャッチフレーズ等					

スクワットのラック高さ	c m (穴 個目)	標準記録達成 (平成 年 月 日)	
<同セーフティバー高さ>	c m (穴 個目)	大会名:	
ベンチプレスのラック高さ	c m (穴 個目)	スクワット	kg
同セーフティバー高さ	c m (穴 個目)	ベンチプレス	kg
同センター補助 <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要	同足台 <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要	デッドリフト	kg
		トータル	kg

※会場で検量時、第1試技の重量とラック高さを記入して提出すること

	第1試技	第2試技	第3試技	ベスト	フォーミュラ記録	種目別順位
スクワット	kg	kg	kg	kg		
	変更 kg					
ベンチプレス	kg	kg	kg	kg		
	変更 kg					
			小計			
デッドリフト	kg	kg	kg	kg		
	変更 kg		変更 kg			
フォーミュラ係数			トータル	kg		
順位			特別表彰			

## 誓約書

(公社) 日本パワーリフティング協会 御中  
長野県パワーリフティング協会 御中

平成 29 年 月 日

- ・本大会の参加に際して、開催期間中に発生した事故やトラブルに関しては、参加者本人が自らの責任において解決するものとし、大会主催者及び主管協会に一切のご迷惑をおかけ致しません。又、将来にわたって一切の請求をしないことを誓約します。
- ・尚、本大会の参加者本人を含む会場風景や競技中の写真を、JPAが作成する各種のPR用ポスター、JPAが主催する大会案内用ポスター、JPAのホームページ、JPA時報への掲載等、JPAの事業活動のために利用されることについて、了承します。
- ・又、JADA及びJPAが定めるドーピング防止規程及び関係規則類を遵守し、JPAのアンチ・ドーピング活動に従います。

同封の受講証明書のとおりアンチ・ドーピング講習会を受講済 大会時、会場で受講予定。

住所 〒

TEL

FAX

氏名

Ⓜ

E-mail:

# 全日本パワーリフティング選手権大会 クラブ対抗団体戦参加申込書兼集計票

長野県ワーリフティング協会 御中

下記の通り、クラブ対抗団体戦（同じカテゴリー男女別で3名以上）に参加申し込みします。

団 体 名	(団体登録番号: _____ )	責 任 者	⑩
連 絡 先 住 所	都道府県		
責任者連絡先	固定電話: _____	携帯電話: _____	

★男 子 ( \_\_\_\_\_ 名)

階 級 Kg 級	年 齢 カ テ ゴ リ ー	選 手 氏 名		
			順 位	点 数
※1団体上位5名までが、同一階級は2名までが得点の対象となる。		得点合計		
		総合順位		

★女 子 ( \_\_\_\_\_ 名)

階 級 Kg 級	年 齢 カ テ ゴ リ ー	選 手 氏 名		
			順 位	点 数
※1団体上位5名までが、同一階級は2名までが得点の対象となる。		得点合計		
		総合順位		

クラブ対抗・都道府県対抗団体戦得点

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位以下
点数	12	9	8	7	6	5	4	3	2	1

※選手数が多くて書ききれない場合は、この用紙をコピーして使用して下さい。

## 健康対策について

(公社) 日本パワーリフティング協会  
スポーツ医科学委員会

参加申込みに際しては、下記の健康チェックリストにより、各自で事前に健康チェックをして下さい。当てはまる項目があれば、かかりつけ医に相談し、自己の責任において必要な対応を行って下さい。

大会に参加する場合、健康管理には万全を期して、自己責任で参加申込みをしていただきますようお願いいたします。

<p>全日本サブジュニア・ジュニア パワーリフティング選手権大会</p>
--

**A** 下記の項目（1～4）のうち、1つでも当てはまる項目があれば、大会参加の可否について、かかりつけ医によく相談してください。かかりつけ医のもと、健康診断や心臓検診を受けて下さい。

- 1. 心臓病（心筋梗塞、狭心症、心筋症、弁膜症、不整脈など）の診断を受けている、もしくは治療中である。
- 2. 突然、気を失ったこと（失神発作）がある。
- 3. 血縁者に、いわゆる“心臓マヒ”で突然亡くなった方がいる。（突然死）
- 4. 最近1年以上、健康診断を受けていない。

**B** 下記の項目（5～8）は、心筋梗塞や狭心症になりやすい危険因子です。あてはまる項目があれば、かかりつけ医に相談し、大会参加前までに状態を安定させて下さい。

- 5. 血圧が高い。（高血圧）
- 6. 血糖値が高い。（糖尿病）
- 7. コレステロールや中性脂肪が高い。（高脂血症）
- 8. たばこを吸っている。（喫煙）

※かかりつけ医とは、皆さんの健康や体調を管理してくださっている身近なドクターです。

※かかりつけ医をきちんと決めて、各種の検査や大会参加などについて相談しましょう。

## 『アンチ・ドーピングに関する大切なお知らせとドーピング防止に関する注意点』

公益社団法人 日本パワーリフティング協会  
スポーツ医科学委員会

平成27年度の全日本男子パワーリフティング選手権大会及びジャパンクラシックマスターズパワーリフティング選手権大会において、2名の男子選手のドーピング陽性事例が発生し、両選手の競技会の成績抹消や4年間の資格停止の厳しい処分が決定しました。

JPAは、発足以来、アンチ・ドーピングの啓発に勤めてきましたが、同一年度で2名のドーピング違反者は平成22年度以来の不祥事です。現在、2020東京オリンピックに向けて、JOC、(公財)日本体育協会、JADA等の関係諸団体が、「PJAY TRUE」のスローガンの下で、アンチ・ドーピング活動を鋭意推進している中で、JPAは大変厳しく危機的な状況におかれています。

JPAとしては、組織として襟を正して気を引き締め、再発防止に真剣に取り組めます。

選手一人一人においても、ドーピングはスポーツにおける犯罪であるとの認識を持ち、確信的ドーピングの廃絶はもちろんのこと、不注意によるうっかりドーピング違反も絶無にする心構えが必要です。ドーピング違反により、選手本人及びJPAの名誉を大きく傷つけることは、あまりにも大きな代償です。

医療用医薬品、市販薬、サプリメントにドーピング違反物質が含まれていることは稀ではありません。平成27年度の事例を忘れないよう再度、以下の4点を全選手及び関係者に徹底していただき、ドーピング違反を根絶します。

### 1. サプリメントの注意点

サプリメントには表示されていない禁止物質が混入されている可能性があります。禁止物質が混入されていないことを自主的に検査されているメーカーのサプリメントへの変更を推奨します。

### 2. 医療用医薬品(処方薬)の注意点

医師の処方薬であっても禁止物質があります。受診時に薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブックの最新版を持参し、医師とよく話し合いの上、処方薬を決定してもらって下さい。合理的な医学的根拠がある場合、TUEを申請し、承認されることにより禁止物質であっても使用可能となります。TUEが認められるのは医師からの処方薬(漢方薬は除きます)のみですので該当する方は医師と相談し、TUEの申請を検討して下さい。

### 3. 薬局、ドラッグストアでの市販薬購入時の注意点

薬局には薬剤師、スポーツファーマシストが在籍しているため相談をしながら購入をして下さい。ドラッグストア、薬店には薬剤師が不在の場合がありますので薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブックを持参し、使用可能な医薬品を一言一句商品名を間違えないように購入して下さい。下記の成分は市販薬に含まれる禁止物質で引っかかってしまいやすい一例ですが、市販薬の禁止物質はこれだけではありません。

- ・かぜ薬、咳止め：メチルエフェドリン、プソイドエフェドリン、麻黄(全て競技会時禁止)
- ・胃腸薬：ストリキニーネ、ホミカ(全て競技会時禁止)
- ・育毛薬：メチルテストステロン、プロピオン酸テストステロン(全て常時禁止)
- ・生薬、漢方薬：海狗腎、麝香、鹿茸は全て常時禁止です。生薬や漢方薬は明らかな禁止物質が含まれていない場合でも意図しない成分が混入している可能性があるため他の治療薬を検討された方が良いです。

### 4. 使用する医薬品の検索、問い合わせについて

「薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック」

([http://www.nichiyaku.or.jp/action/wp-content/uploads/2016/07/guidebook\\_web2016\\_1.pdf](http://www.nichiyaku.or.jp/action/wp-content/uploads/2016/07/guidebook_web2016_1.pdf))

「Global DRO」(<http://www.globaldro.com/JP/search>)

どちらも検索する手段としては有効ですが、万能ではありません。ご不明点がある場合は必ず、都道府県の薬剤師会またはスポーツファーマシストまたは日本パワーリフティング協会([webmaster@jpa-powerlifting.or.jp](mailto:webmaster@jpa-powerlifting.or.jp))にお問い合わせ下さい。

以上



## 安全に関する注意事項

(公社) 日本パワーリフティング協会

パワーリフティング競技は極限の重量を扱うため、大怪我をする等の不測の事態が発生する危険があります。選手、役員、スタッフ等の大会関係者全員は、このことを十分に理解した上で安全確保に努めるとともに、競技会場及びウォーミングアップ場においては、下記に例示する注意事項を遵守して大会に臨むようお願いします。

### 《選手の注意事項》

- ①スクワット及びベンチプレスの挙上失敗に伴う怪我  
⇒外したプレート等は、つまずいたりしないように、足元近辺には絶対に置かないこと。又、常にバーベルの落下を想定して、選手の動きを見ながらしっかりと補助の構えを取ること。  
特に、ベンチプレスで万一の場合の補助動作では、プレート内側直近部分のシャフトを絶対に持たないこと。必ず、シャフトの中央部分やプレート外側部分又はプレート自体を持つこと。
- ②ベンチプレスのバーベル受け渡しの不手際による怪我  
⇒センター補助は、選手にバーベルを確実に受け渡しができるように、手を離す際には慎重に行うこと。
- ③デッドリフトの後方転倒に伴う怪我  
⇒センター補助は、選手と一緒に倒れることを避けるために、腰を落として補助の構えを取り、選手の動きをよく見ること。

### 《補助員の注意事項》

- ①会場設営時や撤収時  
⇒プレート、ラック等の重量物運搬中に、手指、足、腰等に怪我をするおそれがあります。十分に注意して作業を行うこと。大会終了後は、疲れているので、慌てずに慎重に行うこと。
- ②見学、応援時  
⇒ウォーミングアップ場では、器具周辺から離れて見学し、足元に注意すること。
- ③会場内全体  
⇒大会会場に掲示されている施設利用上の注意事項、指示事項、禁止事項等に従うこと

- ①カラー未装着が原因で落下したプレートによる怪我  
⇒ウォームアップの場合も、必ずカラーを取付けて実施すること。
- ②スーツ類の破れによる怪我  
⇒スーツ類の劣化や縫い目等について、自己チェックを徹底すること。
- ③スクワット及びベンチプレスのバーベル落下による怪我  
⇒選手は慎重にスタートポジションを取ること、シャフトをしっかり握ること。  
特に、スクワット時のバーベル落下は、選手ばかりか補助員も巻き込んだ大きな怪我につながるおそれがあるので、選手は試技途中で立ち上がれない場合でも、絶対に後ろへ投げ出さないこと。必ず肩に担いだままで、補助員の手助けを借りて立ち上がること。
- ④デッドリフトのフィニッシュ後半での怪我  
⇒ダウンの合図後に足先へプレートを落下させないように、スタンスに注意すること。
- ⑤当日、体調不良による怪我  
⇒安全を優先して、棄権する勇気も必要です。

### 《その他の注意事項》

- ★大会期間中は傷害保険に加入しています。万一、会場内で怪我をした場合は、速やかに大会事務局又は大会実行委員長に申し出て下さい。大会終了後又は通院治療後でも構いません。
- ★怪我とは別に、気分が悪くなったり、体調を崩したりした場合は、休日診療先を案内しますので、遠慮なく大会事務局に申し出て下さい。

以上

平成29年3月吉日

審判有資格者 各位

公益社団法人 日本パワーリフティング協会  
技術委員長 阿南 喜裕

## 全日本パワーリフティング選手権大会 陪審員・審判員のご協力のお願い

拝啓 貴協会におかれましては益々のご発展のこととお慶び申し上げます。

平素はパワーリフティング競技へのご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ご案内のとおり、JPA が主催する標記の大会が、平成29年5月28日（日）に長野県協会の主管により開催されます。

ついては、標記大会の陪審員・審判員を募集しますので、何かとご多忙のこととは存じますが、各位のご協力をお願いいたします。なお、近畿ブロックにおける各協会所属の審判員（なるべく2級以上）の方には、積極的なご協力をいただきますようお願いいたします。

ご協力をいただける審判員の方は、お手数ですが、下記に必要事項をご記入の上、この書面のまま、平成29年5月10日（水）までに、FAX又はEメールにて、阿南喜裕宛て送付してください。

Eメールで申込みをされる方は、JPAホームページの「ダウンロード」のところにある「陪審員・審判員申込書」をご利用されると容易に申込書が作成できます。ご協力いただく方には、お弁当、謝金（3,000円）が支給されます。手配の関係上、必ずご連絡ください。

なお、送付先は、大会事務局宛てではありませんので、ご注意願います。

敬具

### 全日本パワーリフティング選手権大会 陪審員・審判員申込書

〒703-8241

岡山県岡山市中区高島新屋敷 206-15

JPA 技術委員長 阿南 喜裕 様

TEL 090-4140-8270 FAX 086-899-6970

E-mail [anany1975@yahoo.co.jp](mailto:anany1975@yahoo.co.jp)

平成29年 月 日

\_\_\_\_\_ パワーリフティング協会

下記のとおり、協力します。  
ようお願いいたします。

※Eメールアドレスの記入を忘れない

ご氏名	級	5/28(日)	ご連絡先住所・電話番号・Eメール
	<input type="checkbox"/> 国内 級 <input type="checkbox"/> 国際 級	<input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	
	<input type="checkbox"/> 国内 級 <input type="checkbox"/> 国際 級	<input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	
	<input type="checkbox"/> 国内 級 <input type="checkbox"/> 国際 級	<input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	

★セコンドに付かれる場合は、該当階級から外しますので、下記に記入して下さい。

男子                      kg 級                      kg 級                      kg 級

女子                      kg 級                      kg 級                      kg 級

平成29年3月吉日

各 位

長野県パワーリフティング協会  
会 長 池上 健  
理事長 北澤国彦  
(公印省略)

## 全日本パワーリフティング選手権大会 協賛広告のお願い

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より、弊協会の活動に対して温かいご支援を頂戴し、有り難く厚く御礼申し上げます。

早速ですが、今般、別紙大会開催要項のとおり、白馬村において、文部科学省、(公財)日本体育協会、長野県、白馬村の後援をいただきながら、(公社)日本パワーリフティング協会が主催し弊協会が主管となって、全日本パワーリフティング選手権大会を開催する運びとなりました。

この大会の成功に向けて、又、全国各地から参加する優秀な選手の活躍を願って、弊協会関係者が一丸となって運営準備に取り組んでいるところでございます。誠に厳しい経済事情の中とは存じますが、アマチュアスポーツの振興に関しまして、格別のご理解とご高配を賜り、下記のとおり、プログラムへ等への協賛広告掲載について、ご協力を賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。

敬具

### 記

#### 1 協賛広告費

区分	サイズ(縦×横)	料 金
プログラムA4版1ページ	約265mm×180mm	20,000円
同上1/2ページ	約130mm×180mm	10,000円
同上1/4ページ	約65mm×180mm	5,000円

2 広告原稿締切 平成29年5月1日(月) 必着

3 原稿送付先

〒399-9211  
長野県北安曇郡白馬村神城 27721-389  
長野県パワーリフティング協会 事務局 北澤佳代  
メール oknpa@yahoo.co.jp

★協賛金の振込み先は次のとおりでございます。

〈振込先〉

- ゆうちょ銀行 00530-2-50116
- 他金融機関からの振込 059店(ゼロギョウ店) 当座0050116

※恐れ入りますが、振り込み手数料はご負担いただきたく、勝手ながらよろしく  
お願い申し上げます。



# アンチ・ドーピングに関する誓約書 及び摂取医薬品・サプリメント申告書

(公社)日本パワーリフティング協会 御中  
長野県パワーリフティング協会 御中

この度、平成29年5月に開催される全日本パワーリフティング大会に出場するに際して、私はアスリートとして、世界アンチ・ドーピング規程、日本アンチ・ドーピング規程及びJPAのドーピング防止規程を順守し、定められた規則を守りスポーツマンシップとフェアプレイの精神に基づいて競技することを誓います。

又、ドーピング検査の対象になった場合、これを拒否せず、検体採取に応じることを誓います。

この誓約書を主管協会に提出しなかった場合、競技会に出場できない場合があることを了承します。又、このような事態になった場合でも、一切の不服を申し立てしません。

平成 年 月 日

3か月以内に摂取した医薬品、サプリメント（常用を含む）は次の通りです。

医薬品名やサプリの 商品名称	メーカー名又は 販売元	摂取時期又は期間

ご住所	〒	
ご氏名	(印)	
所 属	<input type="checkbox"/> 団体（名称： _____） <input type="checkbox"/> 個人	
連絡先 電話番号	自 宅	
	携 帯	
アンチ・ドーピング講習会 の受講証明書	無、有	有効期限： _____年3月

★必ず必要事項を記入の上、朱肉により捺印して下さい。捺印がない場合は、本誓約書は無効とし、提出されなかったこととします。シャチハタ及び電子印は認めません。  
★今回、入手した個人情報は、アンチ・ドーピング対応と今大会の運営に関わること以外に使用しません。

## 本大会時のドーピング防止講習会受講申込書

受講者には講習会受講終了後、受講証明書を速やかに渡しますので、受講希望者は以下の記入欄に記入し、申込を行って下さい。

氏 名	住 所	電 話 番 号

# 大会会場案内

## 白馬村

### 多目的研修集会施設

(白馬村役場 隣接)

住 所：〒399-9301

長野県北安曇郡白馬村北城北 7024

電 話：0261-72-5000 (白馬村役場)

最寄駅：JR 大糸線 白馬駅

(駅より徒歩 5 分)

外観



# 選手宿泊案内

## 白馬ロイヤルホテル

住 所：〒399-9301

長野県白馬村北城 2310

電 話：0261-72-4800

車：国道 148 号線

最寄駅：JR 大糸線 白馬駅

(駅より徒歩 3 分)

※会場まで 徒歩 8 分



料 金 (1泊につき1名の料金)	2名以上		シングル	
	素泊まり	7,000円		9,000円
朝食付き	8,000円		10,000円	
2食付き(朝・夕)	12,000円		14,000円	

※部屋タイプはお任せ下さい。

★4月30日までにお申込み下さい。

★申込みの際、全日本パワーリフティング大会とお伝え下さい。

(ネット予約の場合も全日本パワーリフティング大会参加選手とわかるようにお申込み下さい。)